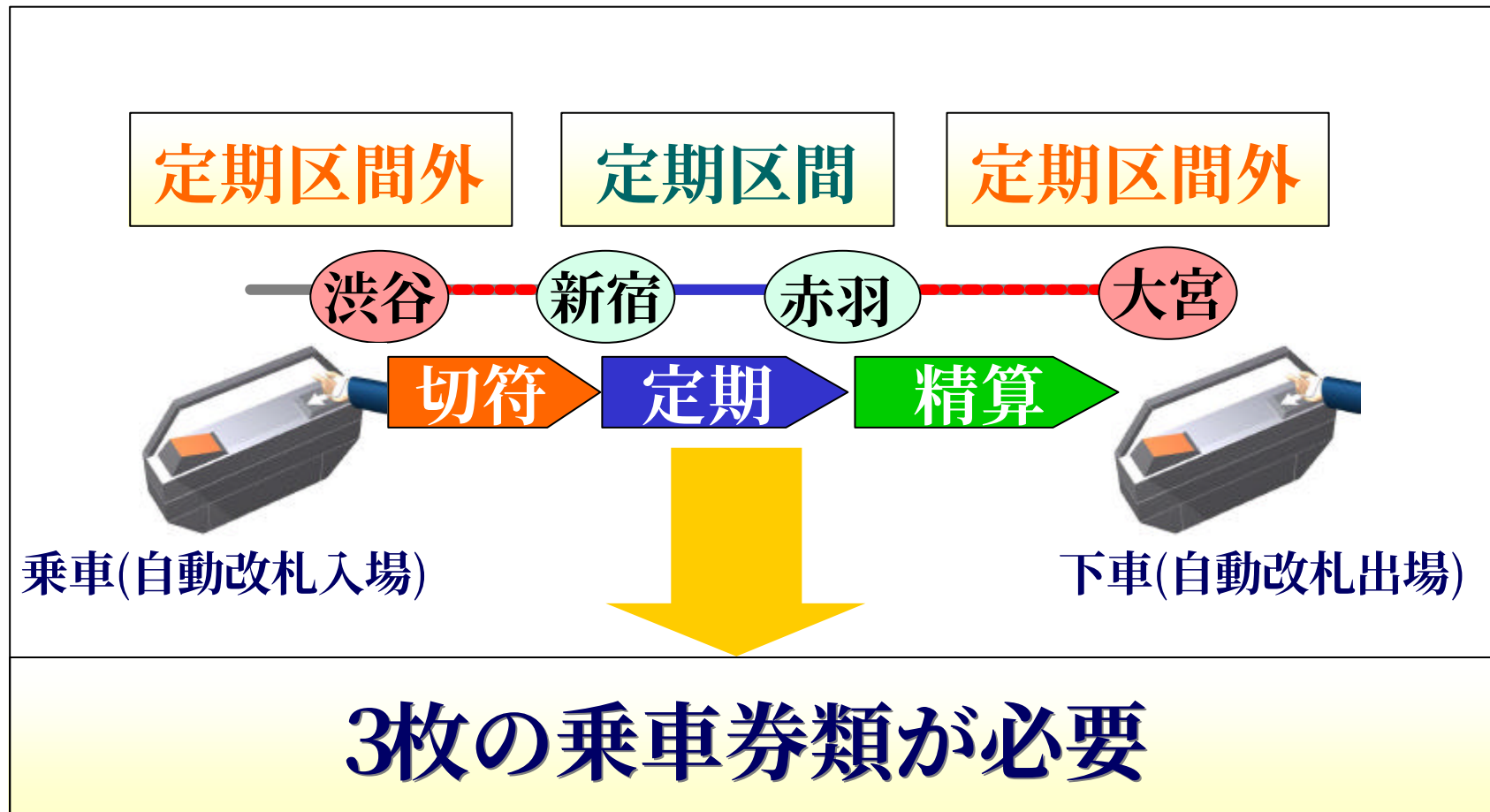
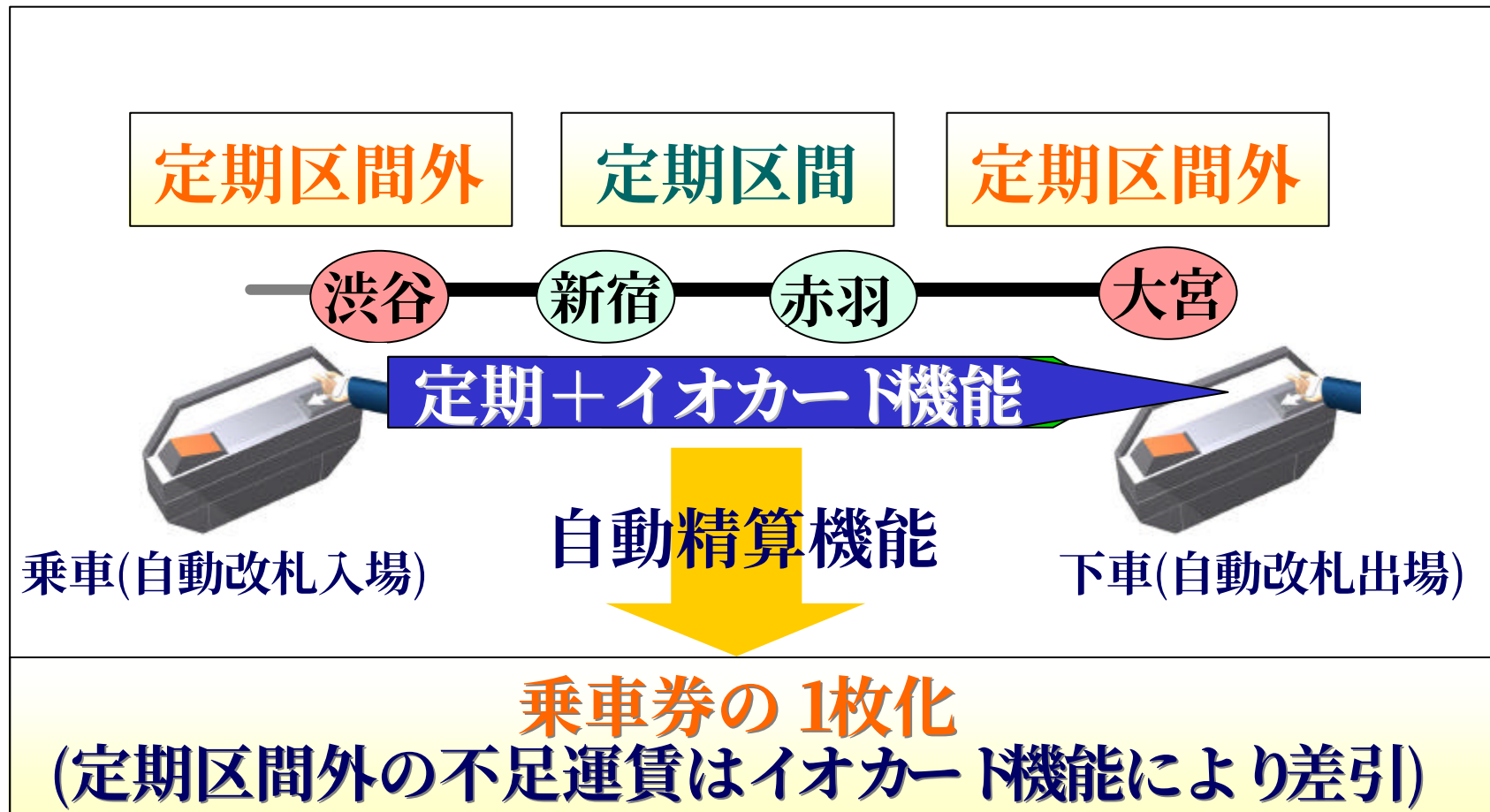


従来サービスの概要



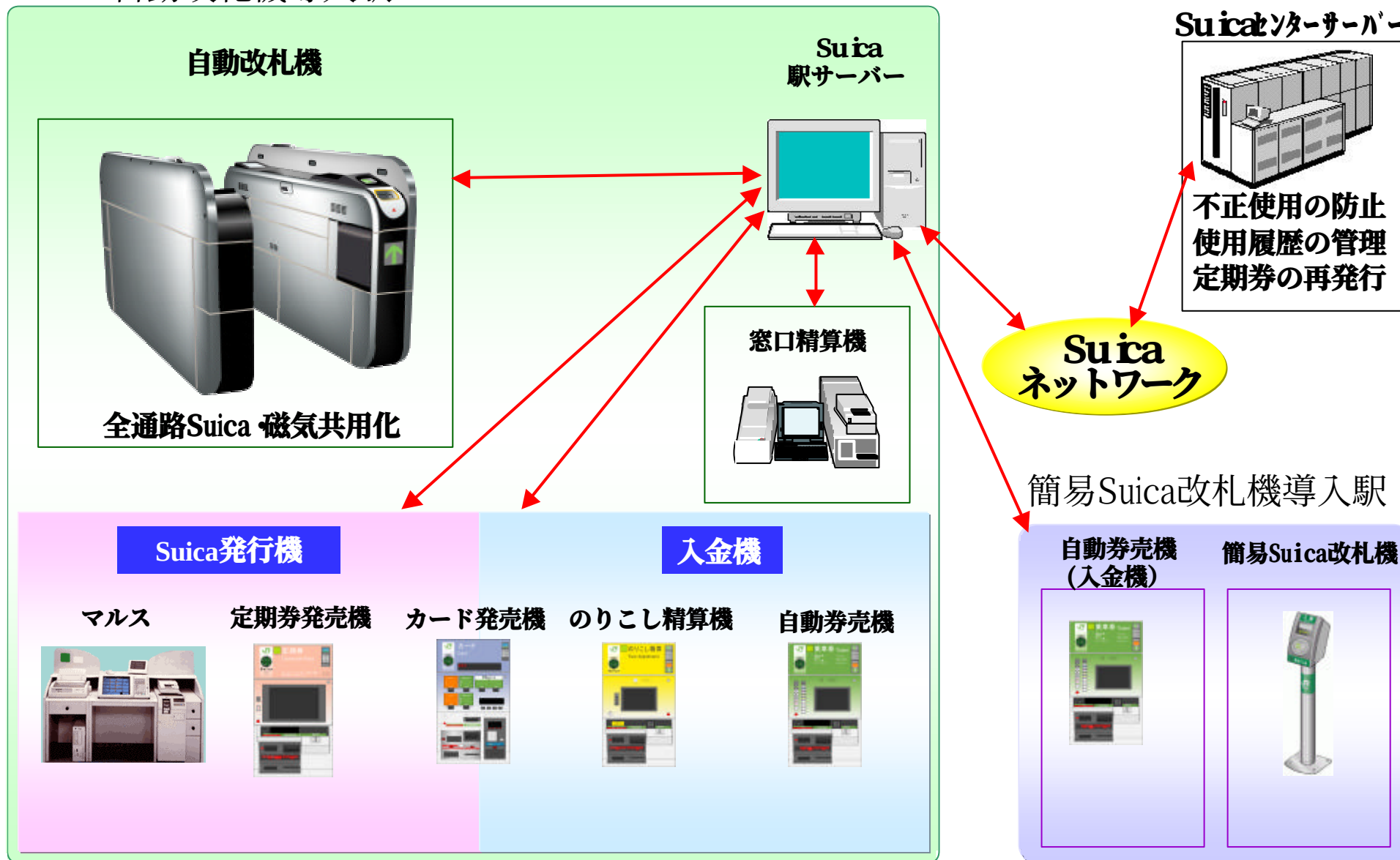
新たなサービスの概要

定期券のイオカード機能組込による自動精算イメージ



Suica出改札システム概要

自動改札機導入駅



モニターテストの概要

- 実施線区

- 埼京線 恵比寿～川越間)

- 連絡改札口と他社委託の改札口を除くすべての自動改札機を Suica対応とします。
 - その他の機器 (券売機、精算機等) については、一部を Suica対応とします。

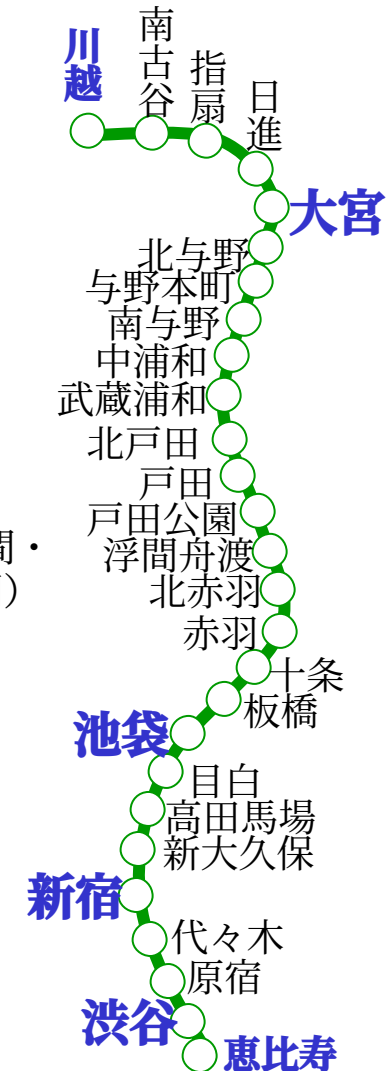
- 実施期間

- 2001年4月8日～7月8日

- 募集人員

- 一般公募により**10,000人**を募集します。
 - Suica**定期券** 約**8,500人**
 - Suica**イオカード** 約**1,500人**

一部山手線の並行区間・
川越線 (日進～川越間)
を含みます。



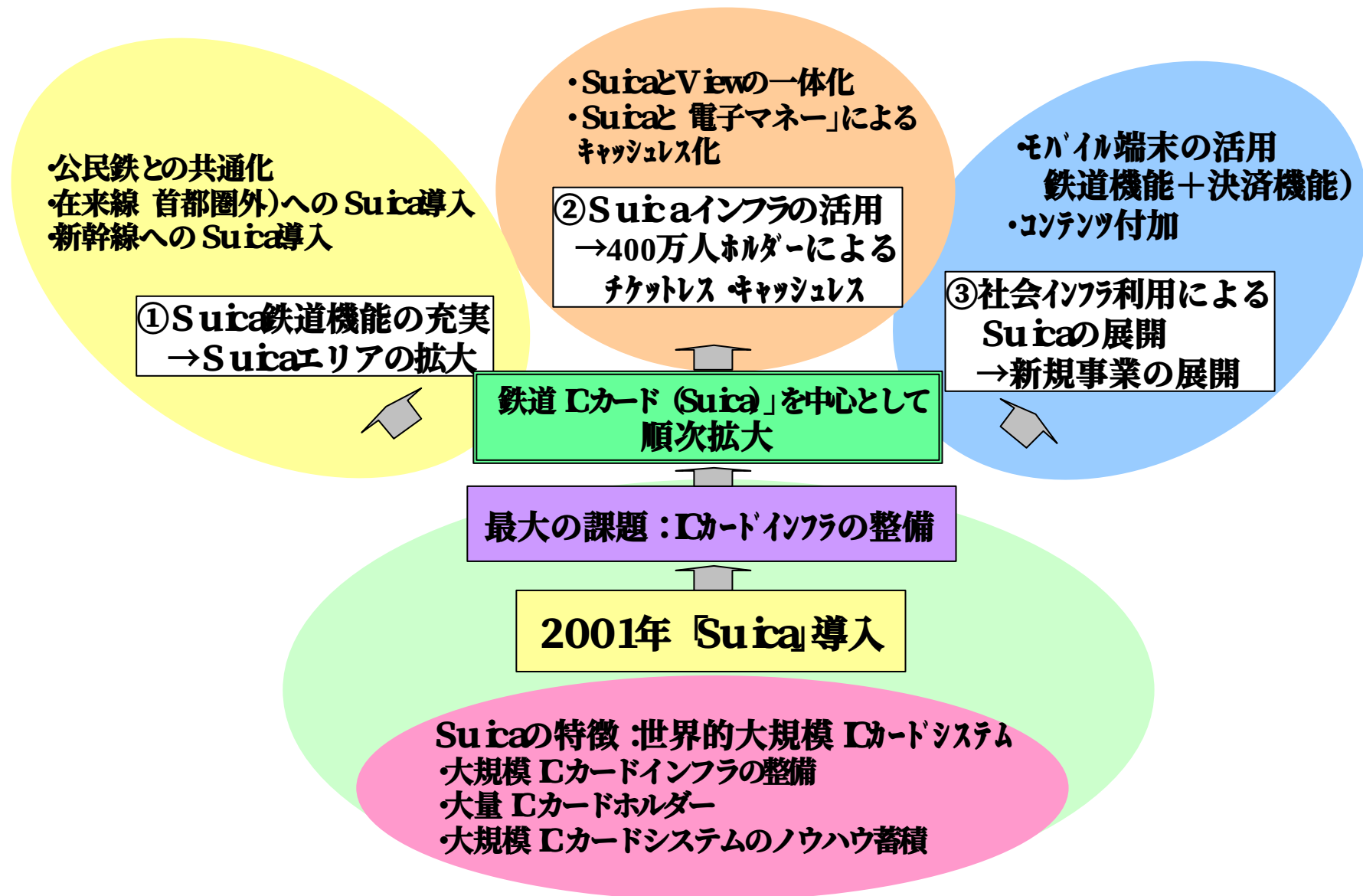
本導入時のサービス等の概要

平成 13 年 1 月現在

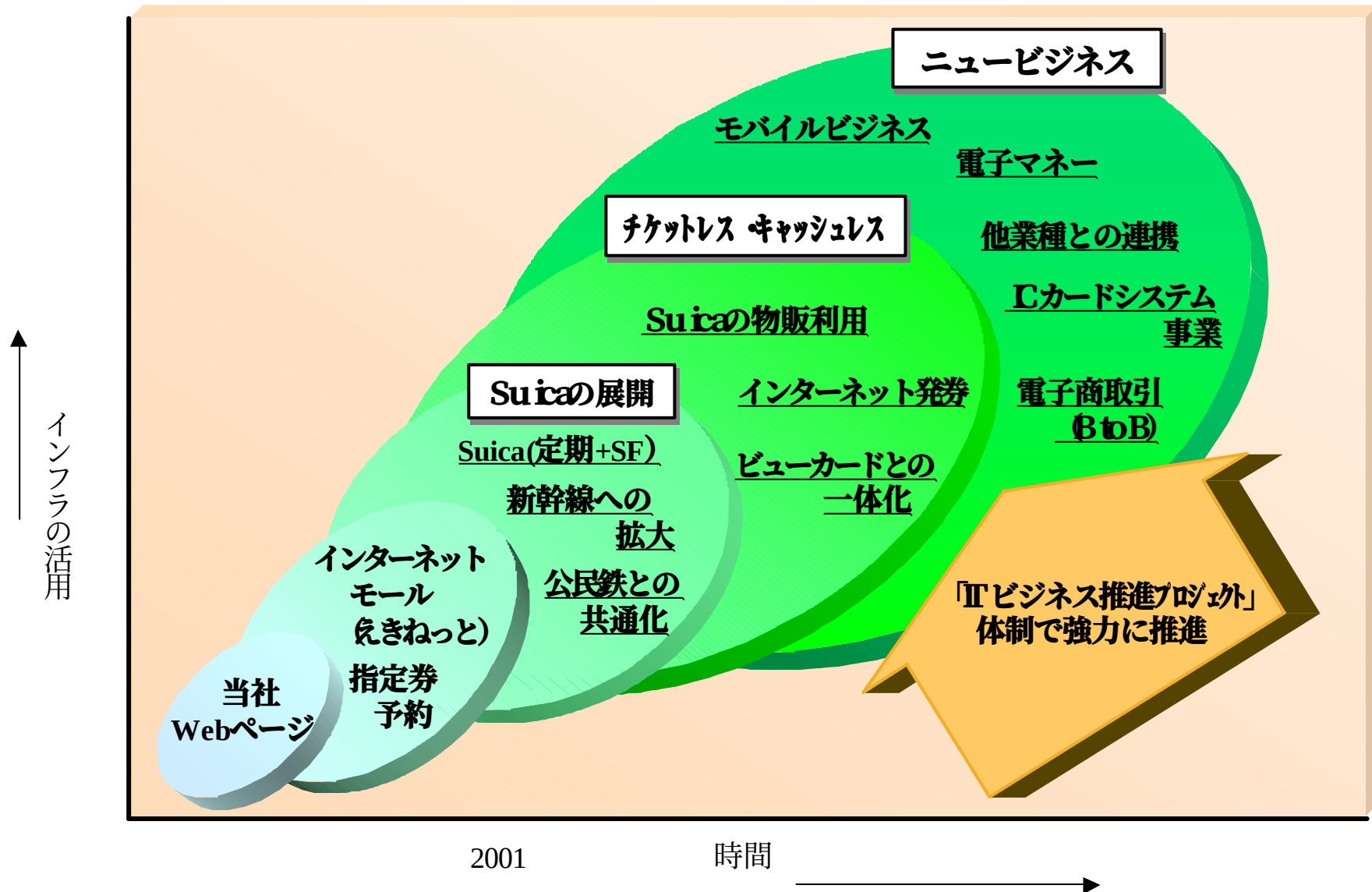
	Suica 定期券	Suica イオカード
	<u>定期券にイオカード機能を付加した IC カード</u>	<u>イオカードをICカード化したもの</u>
◎総論		
ご利用者	券面記載のご本人のみ	—
券面仕様	現行定期券と同様の印字あり。リライト可能	—
取扱エリア	東京近郊区間」内の全駅 無人駅を含む)	
デポジット	デポジット額：1枚につき 500円 使い捨て防止効果を考慮し設定)	
チャージ (ご入金)	◆方法 現金又はビューカードのクレジット機能によります ◆限度額 1回当たり 最高 10,000 円まで、カード内のチャージ残高は最高 20,000 円まで可能 ◆取扱機器 駅の券売機、カード発売機、のりこし精算機	
ご利用枚数	1枚使用を原則。複数枚の同時利用は対応していません)	
◎発売		
発売箇所	◆駅のみどりの窓口 東京近郊区間内] ◆定期券発売機 ["]	◆駅の主な窓口 東京近郊区間内] ◆カード発売機 ["]
発売方法	◆氏名・生年月日・性別を登録。 再発行サービスに必要なため) ◆残額は 0円で発売	◆デポジット込み 2000円カード 1 種類を 発売
磁気式乗車 券類の購入	イオカードと同様に券売機で発売している乗車券類 乗車券 特急券・グリーン券等)は購入可能	
◎再発行		
紛失再発行	可 手数料 1,000 円)、デポジット 600 円)が必要]	—

※モニターテスト時は、一部 (サービス内容が) 異なります。

ICカード (Suica) の今後の展開の考え方



JR東日本のITビジネス展開イメージ



鉄道や生活サービスにおけるIT活用の全体イメージ

